

機械器具 19 尿検査又は糞便検査用器具  
尿化学分析装置 コード：35918000  
一般医療機器 特定保守管理医療機器

尿自動分析装置 ZD-601 (II)

【警告】

本装置は電源を投入する毎に正常に使用できるかどうか、初期動作をチェックする機能が働きます。

初期動作チェックが正常に終了しない場合はトラブル内容がメッセージ表示されます。この場合はご使用にならず、トラブル内容を当社へご連絡ください。【異常が発生した状態では、装置の安全性や測定結果の信頼性が損なわれるおそれがあるため】

【禁忌・禁止】

- ①示されている電源電圧以外使用しないで下さい。[火災感電の原因となるため]
- ②故障が発生した場合に分解しないで、当社にご連絡下さい。[感電やけがのおそれがあるため]
- ③製品を不当に使用したり、本書の記載事項に従わずに取り扱ったり、又は当社及び当社指定の修理業者以外の第三者により修理、変更したことなどで起因して発生した損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承下さい。

寸法：幅 1000mm×奥行 700mm×高さ 1700mm

重量：約 200kg

電源：AC100V 50/60HZ 500VA

処理能力：最大1時間あたり1500検体

測定光学系：45度照射一垂直受光型反射光測定

光源：LED（赤、緑）

受光器：シリコンフォトセル

表示機能：カラーLCDディスプレイ

印字：外付けプリンタ

動作環境：常温常湿

2. 作動及び動作原理

本装置は光源として2種類のLED（赤、緑）を用い、尿試験紙の呈色色調に応じた波長の光を照射し、反射してくる光をフォトダイオードにより測定します。

各濃度判定ランクの標準濃度検体による反射率の測定値からランク境界反射率を定め、そのランク内に測定される反射率を該当する濃度判定ランクで表します。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



【使用目的又は効果】

光度測定法により、尿中の化学物質を同定及び測定する全自動の専用装置です。

【使用方法等】

1. 設置条件

- ① 水平で振動の無い安全な場所に設置して下さい。
- ② 水のかからない場所に設置して下さい。
- ③ ホコリの多い場所、化学薬品の保管場所、腐食性のガスの発生する場所への設置は行わないで下さい。
- ④ 常温常湿で外光や風が直接当たらない場所に設置して下さい。
- ⑤ 電源コードの接続を正しく行って下さい。

2. 使用方法

- ① 本体の電源スイッチ、PC電源スイッチをONして下さい。
- ② 洗浄水タンクに水が充分に入っていることを確認して下さい。廃液タンクが空か確認して下さい。
- ③ 試験紙カートリッジをセットして下さい。
- ④ サンプルチェンジャーに検体尿をセットして下さい。
- ⑤ ディスプレイ画面で測定項目の選択が正しいか確認して下さい。

取扱説明書を必ずご参照ください

- ⑥ 本体上部のスタートスイッチ、又はディスプレイ画面のスタートボタンのクリックで自動測定を開始します。
- ⑦ 測定が終了すると、ブザーとともに終了メッセージがディスプレイ画面上に表示されて、結果が印字されます。

### 3. 使用方法に関連する使用上の注意

- ① 本体接続用のコネクタ類が破損していないか、又、本装置の外観が破損していないか十分確かめてから使用して下さい。
- ② 運転前には安全カバーが規定どおりに取り付けられているか確認して下さい。
- ③ 電源を入れたときに正常に動作することを確認して下さい。
- ④ 運転中本装置の異状を感じたときは、安全カバーを絶対にはずさないで下さい。
- ⑤ 接続ケーブルの脱着は必ず主電源を切ってから行って下さい。
- ⑥ 動作終了後は、ディスプレイ画面において「自動運転後洗浄」ボタンを押して終了時ノズル洗浄を行って下さい。
- ⑦ コンペアーなどの汚れが無いかを確認下さい。掃除が必要な場合は清掃手順に従って下さい。
- ⑧ 試験紙カセットを取り出して湿気の無いデシケータなどに保管して下さい。

### 【使用上の注意】

#### 1. その他の注意事項

- ① 専用の尿試験紙以外の測定に使用しないで下さい。
- ② 本装置を廃棄される場合には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、特別管理産業廃棄物になりますので、法律に従った適正な処理を行ってください。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

常温常湿下にて保存して下さい。

#### 2. 耐用期間

本装置の使用有効期間（耐用年数）は5年です。

[自己認証（当社データによる）]

### 【保守・点検に係る事項】

#### 1. 使用者による保守点検事項

- ① プリンター用紙の残りが少なくなった場合は、プリンター用紙を交換して下さい。
- ② 測定終了時には洗浄水槽、廃液タンクの液を除去して下さい。
- ③ 測定終了時には試験紙カセットを指定位置に保管して下さい。
- ④ 搬送ブロック及び搬送ベルトの汚れを清掃して下さい。詳細は取扱説明書（コンペア清掃マニュアル）を参照して下さい。
- ⑤ 装置の清掃を行う場合は、必ず主電源を切して下さい。

#### 2. 業者による保守点検事項

当社カスタマーサポート部門による定期保守点検を受けてください。

### 【問い合わせ先】

富士フイルム和光純薬株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号

Tel : 03-3270-9134（ダイヤルイン）

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者： 富士フイルム和光純薬株式会社

Tel:06-6203-3741（代表）

製造業者： マイクロニクス株式会社

取扱説明書を必ずご参照ください